

Next Echizen Wakasa Stage

NEWS ふくい

福井県広報誌

2022 **8・9**
(合併号)

※次号(10月号)は9月25日発行予定。
(8月28日にインフォページのみ
デジタルブックで配信します。)

今月の読者プレゼント



同じ姿の
ボクを探して
応募してね。
はぴっ!



特集

- ・ふくいの農村の魅力を発信
- ・嶺南新スポット
- ・新型コロナウイルス感染症対策

デジタルブック
特別プレゼント
キャンペーン開催!

詳しくは
裏面で!

県自然保護センター 観察棟 (大野市)

友達登録をお願いします!

福井県公式LINE



フォローをお願いします!

Twitter
「福井県広報広聴課」



デジタルブックで配信中!!

空いてる時間にスマートフォンやタブレットで
手軽に読める!



はぴりゅうと写真撮影会開催!

県内観光地などで、はぴりゅうが広報誌用の
写真撮影をします。はぴりゅうと一緒に写真を
撮ってみませんか?

場所、時間、詳細は県広報広聴課ホームページや
県公式LINE、県広報広聴課ツイッター
でお知らせします。

NEWSふくいの
表紙になるかも?

ふくいの農ある風景 フォトコンテスト ～心に響く、ふくいの農村風景～

農村地域は、国土の保全や水源の^{かんよう}涵養、自然環境の保全や景観形成など多様な側面を持っています。

県では、福井の農村を通してこうした役割を多くの人に知ってもらうため、「ふくいの農ある風景フォトコンテスト」を令和元年度から実施しています。農村の暮らしや文化など人の営みを感じられる風景の写真を募集し、応募作品はホームページやInstagramに掲載するほか、県内各地で巡回展を開催しています。



Instagram

第2回コンテスト入賞作品(抜粋)



入選「田んぼと星空」

最優秀賞「棚田の春」



入選「田植え始まる」

第3回コンテストは8月募集開始予定!

写真部門とInstagram部門の2部門で募集します。詳細は決まり次第募集ページでお知らせします。多くの方のご参加をお待ちしています。



募集ページ

☎ 農村振興課 ☎ 0776-20-0453 ☎ 0776-20-0656



① 農遊コンシェルジュにより若狭町で開催された梅収穫体験 ② 勝山市で開催された農遊ハイキング ③ イチゴ摘み取り用ハウス

☎ 中山間農業・畜産課
☎ 0776-20-0418 ☎ 0776-20-0651
☎ 流通販売課
☎ 0776-20-0421 ☎ 0776-20-0649

特集① ふくいの農村の魅力を発信



“農遊”でふくいを遊び回ろう!

農を体感できるコンテンツを 回遊する新しいツーリズム

農業は農作物の生産・販売といった産業の面だけでなく、景観の保全や地域振興などさまざまな側面での活用が可能です。福井県の農村は、市街地と距離が近いという特徴があります。北陸新幹線福井・敦賀開業や中部縦貫自動車道全線開通といったビッグイベントを控え、この特徴を生かして、県では農村部に人を呼び込む「農遊」の取り組みを進めています。

「農遊」とは、福井の農村を遊びながら回遊してもらいたいという願いを込めて、県が作った造語です。具体的には、道の駅などの大型直売所を拠点として農園やレストラン、宿泊施設など農村を体感するコンテンツをつなげるツーリズムのことで、県内を訪れる旅行者などに観光地だけでなく農村にも足を運んでもらい、交流人口増加と農家の所得向上につながるのが狙いです。

県内を訪れる方たちに対して、地域の食文化や特産物の歴史・特徴、近隣の立ち寄りスポットなどを魅力的に伝えられるコンシェルジュを育成し



観光農園
「若狭美浜 HAMABERRY」
～いちごの郷 みはま～

このほか、農家民宿や農家レストランを始める方を対象とした研修や体験プログラムなどの考案・実施のサポートを行い、魅力的なコンテンツ作りを

ようと、県は昨年度から育成講座を県内6地区で開催しており、すでに114名のコンシェルジュが誕生しています。認定者は目印のオリジナルTシャツやバッジを付け、案内役として各地で活躍しています。今年度も講座を開催しており、65名が受講中です。

県内の各エリアでは、コンシェルジュたちが連携してイベントや商品開発を行っています。これらの情報は農遊専用のSNSで発信していきます。



農遊コンシェルジュの
ロゴマーク



Facebook



NOUYUFUKUI
Instagram

新たな回遊先コンテンツの整備

新たな回遊先となる施設の整備も支援しています。昨年度は美浜町にイチゴの観光農園が誕生しました。

進めていきます。さらに、農作物などの直売所施設整備や直売所間の商品の相互輸送ネットワークを構築する経費についても支援し、「農遊」の魅力アップを図っていきます。

県では今後も県内の農村や周辺施設の魅力向上を図るとともに、より多くの人にその魅力を伝えて、福井の農村部におけるさらなる交流人口拡大を目指していきます。

知事メッセージ みなさん一緒に

農は福井の基なり 農の力でより多くの人に 福井をPRしていきます

農村においてこれまで蓄積された知識や技術、受け継がれた文化や景観などを大切に、次世代に引き継いでいくとともに、その魅力を福井の発信に最大限活用していきます。



知事 杉本 達治

若狭総合公園

小浜市北塩屋35-17
☎0770-53-0580
(公園管理事務所)



遊びながら
体を鍛えよう!

メインシンボルのイメージは「お城」。展望塔からは若狭湾が一望できます。横幅9mのモーグルヒル(すべり台)や高さ6mから滑るローラー滑り台などを備え、遊具の近くには休憩スペースもあります。

「レインボーライン」
山頂公園

三方上中郡若狭町気山18-2-2
☎0770-45-2678

嶺南観光の目玉スポットとしてリニューアル。新設のレストラン&カフェ「RAINBOW」は三方五湖と日本海を見渡せる展望レストラン。若狭牛、ふくいサーモン、地元の旬の野菜などを使ったランチプレートや本格的なナポリピザなどを提供します。店内にはテラス席もあり、絶景を楽しみながら食事ができます。

従来の売店もレインボーショップ「なないろ」として生まれ変わり、梅酒やスイーツのほか、人気アニメとコラボした越前和紙、山頂公園のバラ園にちなんだ商品などを販売。授乳室も新設し、小さなお子さま連れでも安心です。



絶景レストランで
福井のグルメを
楽しんで!

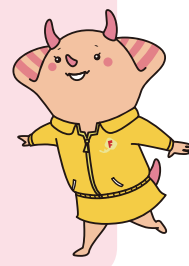
YUMI KATSURA
MUSEUM WAKASA
(ユミカツラミュージアムワカサ)

三方上中郡若狭町北前川16-16-1
☎0770-45-3070



桂由美さんの名作ドレスを集めた日本初のブライダルファッションミュージアム。年代ごとのアーカイブ・ドレスや有名芸能人が使用したドレスなどを展示し、カフェやオリジナルグッズなどを販売するショップ、ドレスに着替えて撮影ができるスタジオもあります。また、ミュージアムは「ふくい婚活サポートセンター」の嶺南サテライトとして、県民の婚活を後押しします。

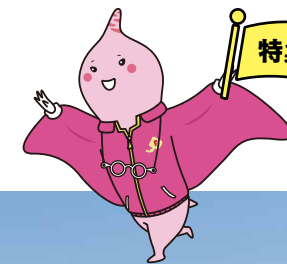
素敵なウェディング
ドレス、
私も着たいわ!



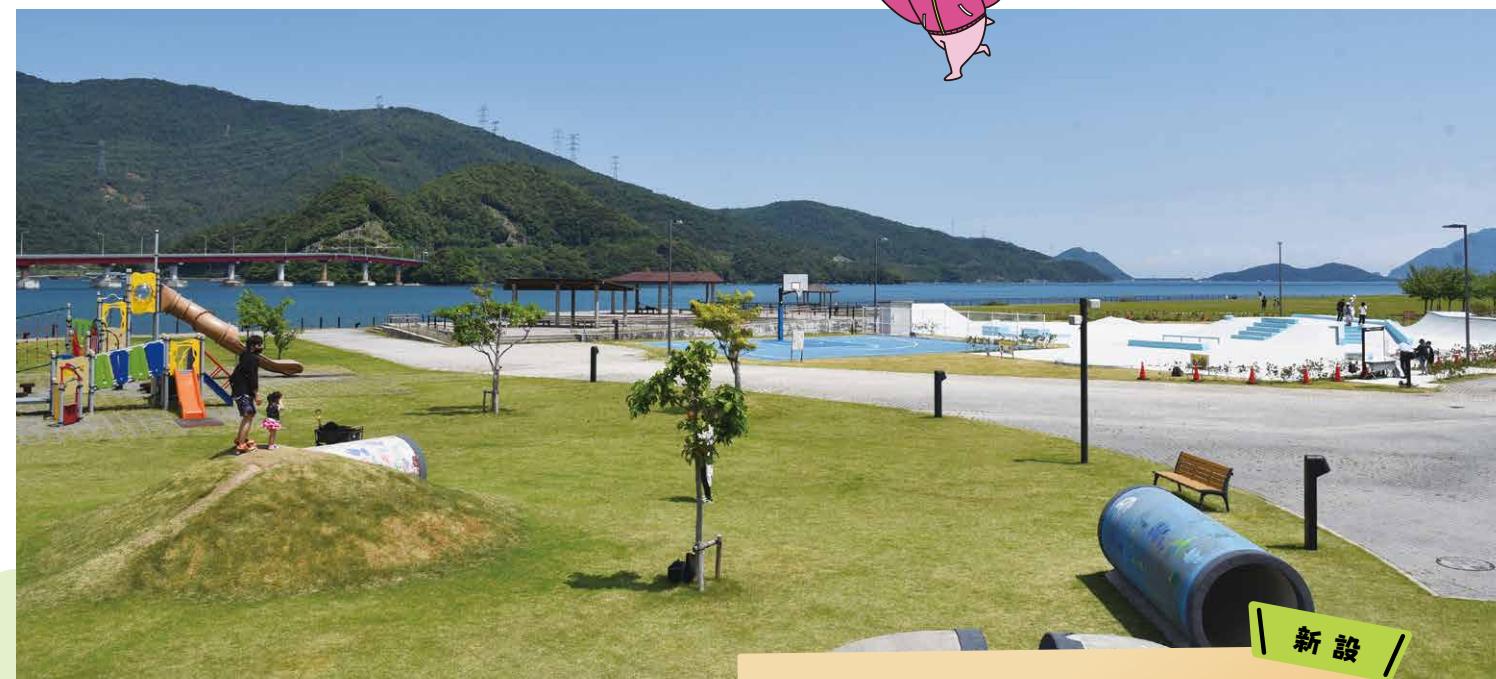
今度の休みは嶺南で遊ぼう! /

～遊べる施設が新設・リニューアル～

嶺南地域では新しい施設のオープンや既存施設のリニューアルが相次いでいます。今年の夏休みに出かけてみませんか。



特集② 嶺南新スポット



新設

おい町こども家族館屋外広場 成海緑地スポーツ・レクリエーション施設

大飯郡おい町成海1-1-1 ☎0770-77-3211

今年4月におおい町の「こども家族館屋外広場」に新たにオープン。平成30年度にリニューアルした福井市の「ふくい健康の森」に続き、嶺南地域での健康づくり推進につなげようと、県が整備しました。約2600㎡の敷地に、大人も子どもも楽しめる施設が揃っています。



ココに注目!

スケートパーク

嶺南地域初、約1500㎡の広さを誇る本格的施設。湾曲した滑走面の「クォーターパイプ」や手すり状の障害物「レール」など中・上級者向けの設備を備える一方、初心者や子どもでも楽しめる平らなスペースもたっぷり。インラインスケートやBMXの利用もOK。

バスケットコート

3人制のバスケットボール、3×3(スリー・エックス・スリー)専用のコートは、海をイメージしたブルーで統一。濡れても滑りにくく、天候に左右されずにプレイできます。

ココに注目!



潮風を感じながら
気持ちよく
汗を流そう!



ココに注目!

複合遊具

幼児用(3～6歳)と児童用(6～12歳)の2つの遊具には、運動能力はもちろん、創造力やコミュニケーション力を高めるさまざまな仕掛けが。それぞれで遊ぶ子どもの動線が交差しないようゾーンを分けています。



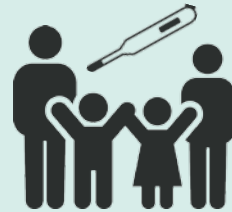


感染防止対策を徹底しましょう

毎日の体調管理を徹底

家庭から会社・学校への感染を防ぐため毎日の検温など、家族全員の体調管理を徹底
体調不良を感じたら、出勤・登校を控え、早めに医療機関または福井県受診・相談センターへ

福井県受診・相談センター 0776-20-0795



「おはなしはマスク」を徹底



BBQの時も

スポーツなどの休憩中も

移動中の車内も



会食などのお店選びは
このシールを目印に



周りに人がいないときや会話しないときはマスクを外すなどメリハリをつけて
熱中症を予防

新型コロナワクチン 接種券が届いたらすぐ接種を

県営接種会場でノバックスワクチン接種を行っています

副反応の心配やmRNAワクチン(ファイザー、モデルナ)へのアレルギーから接種を控えていた方は、
この機会に接種をご検討ください

ノバックスワクチンの特徴

不活化ワクチンの一種
これまでB型肝炎をはじめ他のワクチンで使用実績がある組換えタンパクワクチン

高齢者など重症化リスクのある方は早めの4回目接種をご検討ください

市町の予約方法について、県ホームページに掲載しています。
詳しくは市町担当課までお問い合わせください。

県ワクチンホームページ



ワクチン接種は強制ではありません。接種を受けられるかどうかは効果と副反応のリスクの両方をご理解の上、ご本人の意思(16歳未満の接種においては保護者の意思)に基づいてご判断ください。(基礎疾患をお持ちの方はかかりつけ医ともよくご相談をお願いします。)周りの方に接種を強制したり、接種を受けていない方に差別的な対応をすることがないようお願いします。

コロナ禍、原油・物価高騰により影響を受けた事業者を支援

中小企業者等事業継続支援金

新型コロナウイルス感染症の影響で売上げが減少した事業者を支援します。

対 象: 令和4年1月から5月までのいずれか1か月の売上げが
3年前、2年前または前年の同月と比べて ①70%以上
②50%~70% ③30%~50% 減少した事業者

給付額: ①30万円 ②20万円 ③10万円

※申請は1回限り。ただし、申請後に給付額の増額があった場合、
追加給付対象

受付期間: 8月15日(月)まで

問福井県事業継続支援金コールセンター

☎0776-50-6458(平日9時~17時)

中小企業者等への資金繰り円滑化対策

原油・原材料価格の高騰により利益等が減少した中小企業を対象とした「経営安定資金(原材料・原油価格高騰対策分)」を創設するとともに、県の新型コロナ関連制度融資の期間を延長する際に発生する追加保証料を補助します。

問創業・経営課 ☎0776-20-0373

鉄道・バスおでかけ応援事業

コロナ禍で観光などによる公共交通機関の利用が落ち込む中、公共交通機関の利用を後押しします。

(1) 福井鉄道・えちぜん鉄道の利用者へのふく割発行

ふくてつ割・えちてつ割	フリーきっぷを1000円以上購入時に500円割引(複数人での購入時も利用可)
GoToてつどう	フリーきっぷを3回購入時にふく割登録店舗で3000円以上購入時に利用可能なクーポン(1000円割引)発行

問「ふく割」事務・コールセンター ☎0776-97-8745



ふく割

(2) 地域鉄道・路線バス事業者が販売する1日フリー切符などの割引支援

※実施時期など詳細はホームページをご覧ください

問地域鉄道課(鉄道) ☎0776-20-0723 交通まちづくり課(バス) ☎0776-20-0774



鉄道



バス

新型コロナの影響で生活にお困りの方へ

生活困窮者支援窓口について

詳しくは

生活の困りごとや悩み、どこに相談していいかなど含め、ご本人、ご家族や周囲の方、誰でもご相談ください。

自立相談支援機関 相談窓口(住まいのこと、仕事のこと、生活費のこと など)

在住地	相談窓口	電話番号	在住地	相談窓口	電話番号
福井市	福井市福祉政策課福祉総合相談室よりそい	0776-20-5580	永平寺町	福井健康福祉センター	0776-36-2857
あわら市	あわら市社会福祉協議会	0776-73-2253	坂井市	坂井市健康福祉部福祉総合相談室	0776-66-1112
大野市	大野市自立相談支援センターふらっと	0120-932-763	勝山市	勝山市困りごと支援センターらいと	0779-88-1177
鯖江市	鯖江市自立促進支援センター	0778-25-3000	越前町	丹南健康福祉センター	0778-51-0034
越前市	越前市自立相談支援センターくらしごとさぽーと	0778-22-8500	池田町	丹南健康福祉センター	0778-22-4135
	越前市社会福祉課福祉総合相談室	0778-42-5788	南越前町	武生福祉保健部	
敦賀市	敦賀市自立促進支援センター	0120-215-331 0770-22-3736	美浜町 若狭町(旧三方町)	二州健康福祉センター	0770-22-3747
小浜市	小浜市自立促進支援センター	0770-56-5800	おおい町 高浜町 若狭町(旧上中町)	若狭健康福祉センター	0770-52-1300

毎日の暮らしを親子で楽しむ

知ってる？ ふくい Fukui



「地元のもの食べる」 「地産地消」

スーパーに並ぶ野菜や果物の「産地」を確認したことがありますか。北海道や九州、遠くは外国から運ばれてきたものもありますね。最近では、地元の野菜や果物も増えています。

その土地で採れたものを食べることを「地産地消（ちさんちしょう）」といい、いろいろなメリットがあります。

メリット

- 栄養たっぷりの旬の旬のものが、新鮮な状態で手に入る
- 生産者の顔が見え、安心できる
- 輸送によるCO2の排出量が減らせ、地球にやさしい

「吉川ナス」の歴史は1000年以上！栽培が難しく農家が激減し、生産が途絶えかけたけれど、平成21年に農家が研究会を作って伝統を守ってきたんだよ



吉川ナス（鯖江市）

つややかな黒紫色でソフトボール大の、重さ約300グラムもある丸ナス。皮が薄く、締まった肉質で煮崩れしにくく油と相性がぴったり。田楽などの焼き物や揚げ物、煮物にオススメです。和洋中伊の料理に幅広く使えます。

知ってる？ ポイント



日持ちがしないので、ドライフルーツやジャム、アイスなどいろんな加工品が登場しているよ。福井のお土産にもいいね！



若狭イチジク（小浜市・若狭町）

2005年から栽培開始。しっかりした甘味と独特の食感、栄養豊富で不老長寿の果物として女性に人気。傷みやすいため収穫後も輸送や管理に注意が必要だが、県内産は新鮮な状態で手に入るメリットが。

知ってる？ ポイント



栽培期間が長いと大きくなると思いきや、種球が分割されていくから三年子は粒が小さいんだ。加工の手間はかかるけれど、繊維が細かく身が締まっておいしくなるのさ



三里浜三年子らっきょう（坂井市・福井市）

通常は1年で収穫するところを、足掛け3年かけて育てる「三年子」栽培が行われているのは、全国でも福井県だけ。多くが甘酢漬けに加工され「花らっきょう」のブランド名で出荷。全国に多くのファンを持っています。

サニールージュ



藤稔



ブラックビート



知ってる？ ポイント



福井県はデラウェアの産地だったけど、市場の好みで生産量が減少。そこで「ふくいブドウネットワーク」の生産者が平成26年から「ふくぶる」と名付けてPRしているんだ

ふくぶる（ぶどう）（県内全域）

県内で栽培されている大粒のぶどう。シャインマスカット、サニールージュ、藤稔（ふじみのり）、ブラックビートなど品種はさまざまですが、「福井県産、糖度が高い、種無し」といった条件をクリアしたものは「ふくぶる」と呼ばれ、贈り物にもぴったりです。

スーパーでは野菜コーナーとは別に、地元生産者の販売棚が設けられていたり、朝市や野菜の無人販売所も人気です。こうした所では不揃いなものが安く手に入り、規格外で市場に出せない野菜や果物も生かされます。直売所などでは、その土地に伝わる調理法が紹介されていたり、珍しい伝統野菜などが手に入ることも。地域の経済や食文化の点からSDGsにもつながります。

ほかにも、福井自慢の野菜や果物はいっぱい！

詳しくはここから→





デジタルブック上で📱をタップすると
簡単に関連するホームページにリンクします。
デジタルブックの詳細はこちらから →



福井県ジュニア司書養成講座 ㊦

8月5日(金)～7日(日)9時30分～①(小学生の部)②(小・中学生の部)
8月14日(日)、21日(日)9時20分～③(中学生の部)

司書の仕事や図書館の活用方法、調べものをするための知識や技術を学びます。

①小学4～6年生、中学生 ㊦各回先着15名

②③県立図書館(福井市下馬町)

②若狭図書学習センター(小浜市南川町)

㊦申込フォームで受付



詳しくはこちら

白川文字学ゼミ講座「十二支の縁起と漢字」㊦

8月20日(土)10時30分～12時

十二支の成立過程や漢字の意味、十二支の循環や丙午・庚申信仰についてお話しします。

㊦先着30名 ㊦8月18日(木)まで

㊦県立図書館多目的ホール(福井市下馬町)

㊦同生涯学習・文化財課 ☎0776-20-0559 FAX20-0672

成海緑地スケートパーク&3×3コート ㊦ 新規オープン記念イベント

8月7日(日) ※雨天延期

プロボーダーによるデモンストレーション走行の披露やスケートボード、3×3(3人制バスケットボール)体験教室を開催します。

○デモンストレーション

10時～、13時～

○初心者向けスケートボード教室

㊦11時～、14時～

㊦各回先着20名(事前申込)

㊦詳細はこちら(申込フォームで受付) →

○3×3体験スクール

㊦11時～、12時～

㊦各回先着20名(事前申込)

㊦詳細はこちら(申込フォームで受付) →

㊦こども家族館屋外広場(おおい町成海)

㊦地域福祉課 ☎0776-20-0326 FAX20-0637



ふるさと未来講座「芸術・文化」 「新時代の和装 ～グローバルな時代に ふさわしい着物スタイル～」㊦

7月30日(土)14時～15時30分

講師：一般社団法人MATOU 代表

着物文化講師 中野 裕子 氏

㊦先着60名 ㊦7月29日(金)まで

夏休み子どもシアター ㊦

8月11日(木・祝)、13日(土)

10時～11時40分、14時～15時40分

虫を題材にしたアニメなどを上映します。

㊦各回先着60名 ㊦8月10日(水)まで

㊦ユニー・アイふくい(福井市下六条町)

㊦福井ライフ・アカデミー本部

☎0776-41-4206 FAX 41-4201

消費生活夏休み親子講座 ㊦

8月5日(金)10時～11時30分、13時30分～15時

マイクロスコープを使って身近なものを拡大観察します。また、消費者トラブルを防ぐための知識を学びます。

㊦県内小学生とその保護者 ㊦各回先着8組

㊦8月3日(水)まで

㊦県消費生活センター(福井市手寄)

くらしの基本セミナー ㊦

9月5日～11月7日 10時～12時(毎週月曜日:10回連続講座)

身近で話題性の高い消費生活の問題について専門知識を学びます。

㊦先着20名 ㊦8月31日(水)まで

㊦福井県民生協本部センター(福井市開発)

㊦公益社団法人ふくい・くらしの研究所

☎0776-52-0626 FAX 52-0660

福井城セミナー 「未来を描こう、県民の城」㊦

8月21日(日)13時～15時

福井城と県都のまちづくりに関する連続セミナーを開催します。

第1回講師：國學院大學教授、

東京大学名誉教授 西村幸夫 氏

(できる限り公共交通機関をご利用の上、お越しください。)

㊦先着100名 ㊦8月17日(水)まで

㊦福井県国際交流会館 3階特別会議室
(福井市宝永)

申込み方法など詳しくは福井城セミナー 検索

㊦交通まちづくり課

☎0776-20-0724 FAX20-0729

地域の情報を
ピックアップ!

まちな



大野市

恐竜モニュメントを新たに設置 大野市化石発掘体験センター 「HOROSSA!」

HOROSSA!では、大野市内に広く分布する大昔の地層の岩石を使って化石の発掘が体験できます。これまでに、サンゴ、アンモナイト、植物、貝など多様な種類の化石が発見されています。今年4月に、施設PRのために入口に福井にゆかりのある2体の恐竜のモニュメントが新設されました。10月23日(日)には2017年の開館から5周年を記念した事業を開催する予定です。化石発掘体験に必要なゴーグル、ハンマー、軍手はセンターで用意(無料)されているので、手ぶらでOKです!

㊦ 大野市角野14-3(九頭竜国民休養地内)

㊦ ☎0779-78-2070

㊦ 一般1020円

高校生820円

中学生以下510円

同伴人310円

詳しくは
こちら





寺井チャレンジ応援
ディレクターがお届け!

とんがろう! ふくい人

県内でとんがった活動を
しているふくい人を紹介!

※詳細は、福井県チャレンジ応援チーム
公式SNSをご覧ください!
下記2次元コードからアクセス!



福井大学生
学生団体Together創業者

はっとり ゆうき
服部優希



↑ Instagram

愛知県出身で福井大学医学部入学をきっかけに福井県へ。福井大学医学部の友人2名と、子どもたちの居場所かつ学びとなる場所を目指して2020年に「学生団体Together」を設立。福井県在住の小学生から高校生までを対象に週に2回程度放課後教室を開催。居場所となることを軸にしつつ、5教科の勉強だけでなく社会に出てから必要な知識も教えている。



わくわく科学プランナー
流れ星フェス実行委員長

かとう あや
加藤 絢



↑ Instagram

星が好きだった子どもの頃から
の夢を叶えプラネタリウム解説員になり、結婚のタイミングで福井県に移住。現在は子育てをしながら、「わくわく科学プランナー」として日常にあふれる身近な科学をテーマにした出張科学実験ショーや科学教室を開催している。昨年、初めて池田町で「流れ星フェス」を開催。今年も8月13日、14日に池田町で「流れ星フェス2022」を開催予定。



読者アンケート

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で10名様にプレゼントします。

Q1 NEWSふくいをお読みになった感想を教えてください。

- (1) 内容について
1. 大変良い 2. 良い 3. 普通
4. あまり良くない 5. 良くない

(2) 良かった記事(複数回答可)

1. 表紙 2. 特集① 3. 特集②
4. 特集③ 5. 知ってる? Fukui 6. ふくいインフォ
7. まちのタネ 8. とんがろう! ふくい人



Q2 NEWSふくいの入手方法を教えてください。

1. 新聞折り込み 2. コンビニ・スーパー
3. インターネット 4. その他(自由記述)

Q3 NEWSふくいで今後取り上げてほしい県政のテーマを教えてください(自由記述)。

Q4 NEWSふくいへのご意見をお願いします(自由記述)。

Q5 表紙と同じ右の「はぴりゅう」は何ページにいますか?



今月のプレゼント

坂井市産 梨(豊水) 3kg 7~8玉入り



表皮は全体に黄金色に色づいた、少し大きめの梨です。果汁たっぷりで果肉は柔らかく、甘味と酸味のバランスがほどよい味わい。

抽選で
10
名様に

応募締切 令和4年 8月27日(土)

応募方法 アンケートの回答と住所・氏名・年齢・性別(任意)・電話番号をご記入の上、郵便はがきまたは県のホームページでご応募ください(お一人1通まで)。

※賞品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。賞品は9月中に発送する予定です。

応募先 〒910-8580 (住所は記載不要)
県広報広聴課 NEWSふくい
※ホームページでの応募はこちらから



デジタルブックから応募できる 特別プレゼントキャンペーンを実施!

食の国ふくいカタログギフト「光」を抽選で5名様にプレゼントします。
(デジタルブックが見られない方はご家族やご友人と一緒にご覧ください。)

応募締切
令和4年8月27日(土)

